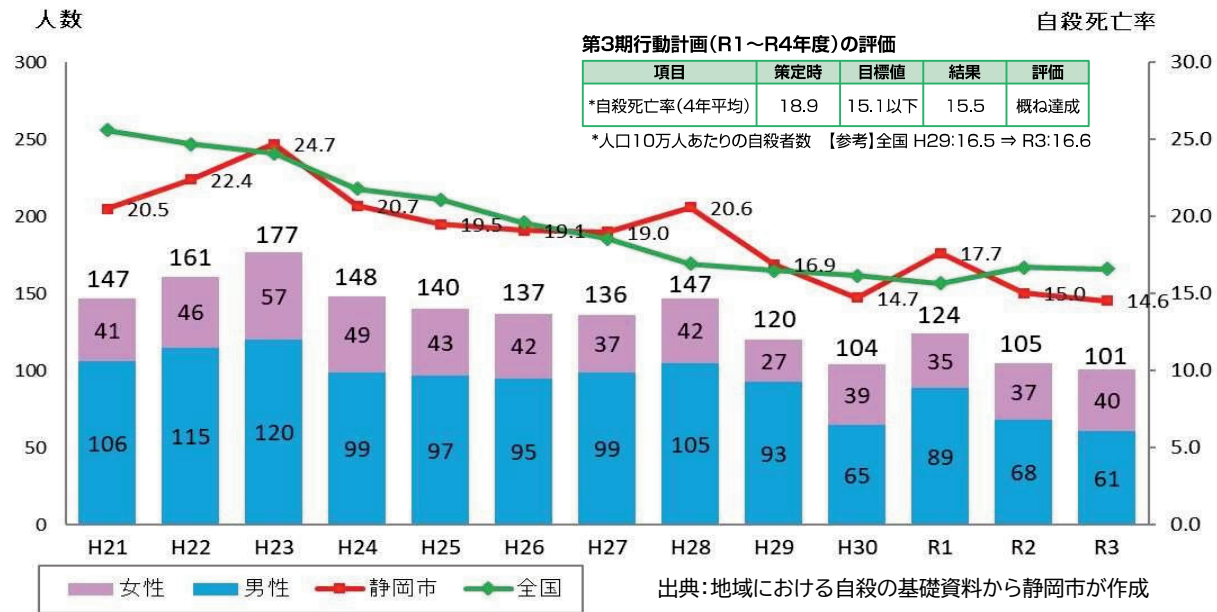


計画の趣旨・理念

静岡県における自殺対策を「生きることの包括的支援」として総合的に推進することで、**誰も自殺に追い込まれることのない社会の実現**を目指す。

静岡市の自殺の現状と課題

静岡市の自殺者数・自殺死亡率の推移



静岡市の自殺者数は、増減を繰り返しながらも概ね減少傾向にあり、全国で見られた令和2年の増加は確認されていません。しかし、今なお毎年100人以上の方が自殺でその尊い命を落としており、これは交通事故による死者数の5倍以上です。(交通事故死者数17.4人(5年平均))

また、国の指定調査研究等法人が作成する「地域自殺実態プロファイル」(静岡県2022年版)では、20歳未満と20歳代の自殺死亡率が全国の中央値よりも高く、また、自殺で亡くなられた方のうち、「高齢者」「生活困窮者」「勤労者・経営者」の占める割合が大きいことが指摘されています。

地域自殺実態プロファイルより

静岡市の自殺の特性(年齢別)			静岡市の主な自殺者の特徴				
年齢別	静岡市	全国中央値	自殺者の特性上位3区分		自殺者数(5年計)	全体に占める割合	自殺死亡率(人口10万人あたり)
20歳未満	3.7	0.7	1位	男性60歳以上・無職・同居人あり	65	11.7%	26.5
20歳代	18.6	14.8	2位	男性40~59歳・有職・同居人あり	64	11.6%	17.2
30歳代~80歳以上			3位	女性60歳以上・無職・同居人あり	61	11.0%	14.2

全国的に対策を行うべき対象  
高齢者、生活困窮者、勤労者・経営者  
※一部表現を変更しています。

【自殺の傾向に関する課題】

- 「子ども・若者」の自殺死亡率が全国の中央値よりも高い。
- 自殺で亡くなられた方のうち「高齢者、生活困窮者、勤労者・経営者」の占める割合が大きい。

重点対象として  
対策を推進!

【その他の課題】

- 新型コロナウイルス感染症を踏まえたICTの活用(非接触型支援等)が必要。
- 複合課題に対応できる相談体制の充実が必要。
- より効果的な対策を講じるための調査分析が必要。

静岡市ならではの  
取組を実施!

第4期自殺対策行動計画の基本方針

1 正しい知識の普及啓発により  
早期発見・早期支援を促す

自殺や精神疾患等に対する誤解や偏見を解消し、また、ゲートキーパーを普及・養成することで、必要な支援に繋がります。



▶ 全市民

2 悩みやストレスの  
原因解決・解消に向け支援する

悩みの相談に応じるとともに、制度利用や福祉サービスの活用等により、相談者の負担軽減や問題解決に向け支援します。

- ▶ ライフステージに応じた支援  
子ども・若者、妊娠・子育て世代、勤労者・経営者、高齢者・介護者
- ▶ さまざまな事情に応じた支援  
障がいのある方、ひきこもりの方、自死遺族・遺児、性的少数者(LGBTQ)、がん・慢性疾患等患者、生活困窮者、こころの悩みを抱えている方

▶ 悩みを抱える方

3 自殺未遂者等の  
いのちを守り、再度の自殺を防ぐ

自殺のリスクがひっ迫している方について、必要に応じて、法に基づく受診援助や入院決定等を行います。



▶ 自殺未遂者等

4 複合課題に対応できる  
連携体制・支援体制を構築する

自殺は複数の危機要因が複雑に絡み合って起こることを踏まえ、相談者をトータルで支える体制構築を行います。



▶ 関係機関・支援者

ゲートキーパー:身近な人の異変に気づき、声をかけ、話を聴いて、必要な支援につなぐ、見守る人

重点対象と主な事業・取組

子ども・若者	勤労者・経営者
<p><b>NEW!</b> 主な事業・取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ SOSの出し方に関する教育の更なる推進</li> <li>○ <b>NEW!</b> 「静岡型」ヤングケアラー支援</li> <li>○ <b>NEW!</b> 若者の自殺危機対応チーム</li> </ul>	<p>主な事業・取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 職場における総合的なハラスメント防止対策の推進</li> <li>○ 多様な人材の活躍応援事業所表彰</li> <li>○ <b>NEW!</b> IT活用による生産性向上支援事業</li> </ul>
高齢者・介護者	生活困窮者等
<p>主な事業・取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 地域包括支援センターの運営</li> <li>○ <b>NEW!</b> かかりつけ医の総合的評価による介護予防事業</li> <li>○ <b>NEW!</b> 精神科医療へのつなぎ促進等事業</li> </ul>	<p>主な事業・取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 生活困窮者自立相談支援事業</li> <li>○ <b>NEW!</b> 就職氷河期世代再チャレンジ支援事業</li> <li>○ <b>NEW!</b> 居住不安定者居住生活移行支援事業</li> </ul>

静岡市ならではの取組

<p>コロナ禍におけるICTの活用</p>	<p><b>NEW!</b> 自殺対策ホームページのリニューアル</p> <p>市政出前講座や一般市民向けゲートキーパー養成研修のオンライン配信、チャットボットによる相談窓口の検索等、利便性の向上を図ります。</p>
<p>複合課題の相談体制</p>	<p>Life(いのち)を守る総合相談会 / <b>NEW!</b> ゲートキーパー講師養成研修</p> <p>医師、弁護士、社労士、心理師等の多職種による総合相談会を開催するとともに、相談窓口の職員等に対するゲートキーパーの更なる養成を行います。</p>
<p>市独自の調査分析</p>	<p><b>NEW!</b> 自殺対策調査分析業務 / <b>NEW!</b> 自殺対策アドバイザリーボードの設置</p> <p>大学と連携した自殺の現状分析と、有識者で構成するアドバイザリーボードの設置により、静岡市の課題究明と効果的な自殺対策の立案を推進します。</p>

事業・取組は、令和5年度予算調製中のものを含むため変更になる場合があります。

計画の目標

自殺死亡率(人口10万人あたりの自殺者数):13.0以下(令和8年)

国の目標値(R8年に13.0以下)に合わせて設定。静岡市の人口(約69万人)で換算すると年89人以下。